

## 日野市ごみ減量・リサイクル等推進協議会の開催計画（案）

## 1. 協議会の開催計画（案）

日野市ごみ減量・リサイクル等推進協議会（以下、「協議会」とします。）は、令和8年度に合計6回の開催を予定します。協議会の開催計画（案）を表1、計画策定プロセス（案）を図1に示します。

表1 協議会の開催計画（案）

開催回	時期	議題	資料（案）
第1回	令和8年 4月28日	・ 自己紹介 ・ 一般廃棄物処理基本計画の策定について ・ 協議会等の開催計画（案）について ・ 【現地】施設見学（可燃ごみ処理施設、クリーンセンター）※希望者のみ	・ 第4次日野市ごみゼロプランの策定について ・ 協議会の開催計画（案） ・ 組成分析調査の実施要領
第2回	令和8年 5月26日	・ ごみ処理の現状について ・ 【GW】アンケート調査の実施要領について ・ 【現地】ごみ組成調査の現地視察	・ ごみ処理の現状について ・ 施策の取組状況 ・ 市民アンケート調査の実施要領
第3回	令和8年8月	・ ごみ組成調査及びアンケート調査結果報告 ・ 【GW】ごみ処理の課題について	・ ごみ処理の課題について ・ ごみ組成調査結果報告 ・ アンケート調査結果報告
第4回	令和8年10月	・ 減量目標 ・ 【GW】テーマごとの行動計画（施策）について	・ 減量目標（案） ・ 計画素案（本編）（施策案）
第5回	令和8年11月	・ パブリックコメント案 ・ パブリックコメントの実施要領について	・ パブリックコメント案（本編・概要版） ・ パブリックコメントの実施要領
第6回	令和9年2月	・ パブリックコメント結果報告 ・ 計画最終案について	・ パブリックコメント結果報告 ・ 計画最終案（本編・概要版）

※【現地】：施設見学、現場視察      【GW】：グループワーク

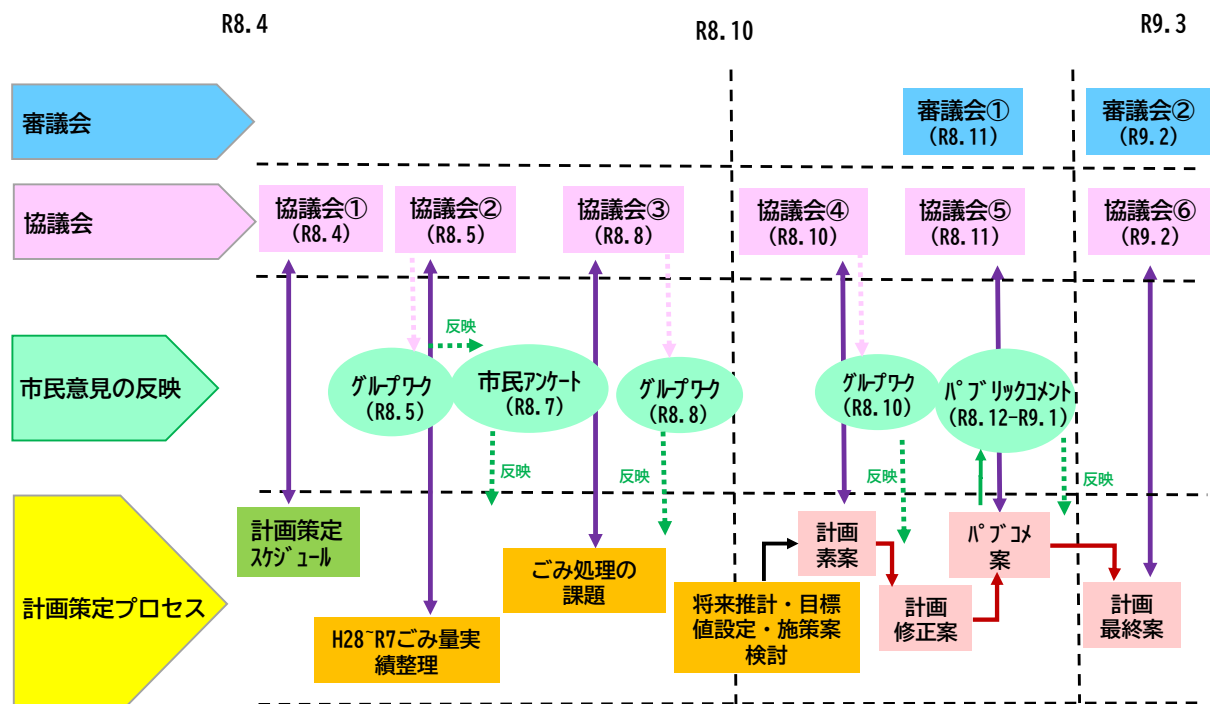
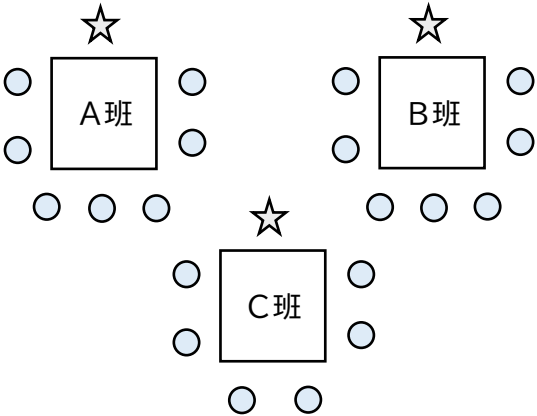


図1 計画策定プロセス（案）

## 2. グループワークについて

協議会は総勢 20 名の委員で構成されているため、限られた時間内では委員一人ひとりの発言機会を十分に確保できないことが懸念されます。そのため、協議会の中で議題に応じて少人数による「グループワーク」の形式で審議を行い委員一人ひとりの発言の機会を確保し、多角的な意見を本計画に取り入れます。

表 2 グループワークの運営実施方法

運営方法	実施方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6～7名程度/班（計3班）の配席を想定</li> <li>・ 各班の議論の進行役としてファシリテーター（1名/班）を設置</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>①全体ファシリテーターが本日の議題と狙いを説明</li> <li>②各議題について班で検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回：アンケート調査の設問内容について</li> <li>第3回：日野市のごみ処理の課題について</li> <li>第4回：テーマごとの行動計画（施策）について</li> </ul> </li> <li>【テーマ（案）】 <ul style="list-style-type: none"> <li>A班：ごみの更なる減量について</li> <li>B班：適正なリサイクルの推進について</li> <li>C班：普及啓発・情報提供について</li> </ul> </li> <li>③班の代表者が発表し、検討結果を全体共有</li> <li>④全体ファシリテーターが全体総括（「共通点」と「独自な（ユニークな）視点」の双方を拾い上げ）</li> </ul>

以上